

# 10月健康だより

どうぶつゆらいかんせんしょう

## 動物由来感染症 ~動物からうつる病気~

動物からうつる病気は約150種類あります。

ペットなどからうつる病気として、次のようなものがあります。

### Q熱、パスツレラ症、猫ひっかき病



犬、猫などがふつうに持っている病原体で、過度の

密接な接触によって感染する場合があります。

#### 【症状】

Q熱・・・頭痛、発熱、けん怠感

パスツレラ症・・・傷が深いと髄膜炎になる場合がある。

猫ひっかき病・・・長期の発熱、リンパ節のはれ

### サルモネラ症



ペットのミドリガメや、イグアナなどの、は虫類

や鳥などから感染する場合があります。

#### 【症状】

吐き気、下痢、腹痛

### 狂犬病



犬に咬まれることによって発症します。

海外で犬に咬まれ、帰国後に発症し死亡した例があります。

#### 【症状】

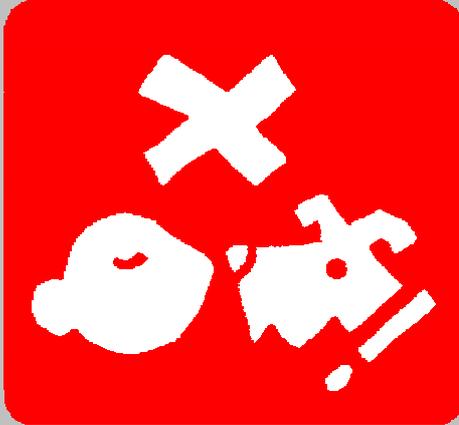
不安感、恐水症、錯乱



# 注意



1. どんなにかわいくても、<sup>くちうつ</sup>口移しで<sup>あた</sup>えさを与えてはいけません。



口移しでエサを与えたり、スプーンやは

<sup>きょうよう</sup>しの共用はやめましょう。

その他の<sup>た のうこう</sup>濃厚な<sup>ひか</sup>接触も控えましょう。

2. 動物にさわったら、<sup>かなら</sup>必ず<sup>て</sup>手をあらいましょう。



動物には<sup>びょうき</sup>病気を<sup>お</sup>起こさなくても人には病

気を起こす<sup>びょうげんたい</sup>病原体があります。

3. 犬を<sup>か</sup>飼っている人は、<sup>ひと</sup>毎年<sup>まいとしよぼうちゅうしゃ</sup>予防注射をしましょう。



犬を飼う場合は、犬の<sup>とうろく</sup>登録と<sup>きょうけんびょう</sup>毎年の狂犬病

予防注射が<sup>ほうりつ</sup>法律で<sup>ぎむ</sup>義務づけられています。

<sup>まいごぶだ</sup>迷子札や<sup>かんさつ</sup>犬鑑札も、<sup>わす</sup>忘れずに<sup>つ</sup>着けましょう！